

令和 3（2021）年度 資源評価調査報告書

種名	ババガレイ	対象水域	太平洋北部（青森～茨城）
担当機関名	福島県水産資源研究所、水産研究・教育機構 水産資源研究所 水産資源研究センター、青森県産業技術センター水産総合研究所、岩手県水産技術センター、宮城県水産技術総合センター、茨城県水産試験場	協力機関名	

1. 調査の概要

青森県（佐井村以東）から茨城県にいたる各県が過去に遡ってまとめた主要港の月別漁業種類別水揚げ量をもとに、本種の主要な漁業種類を抽出するとともに、海域別や月別の漁獲量を求め、主産地や主漁期を調べた。また、各県の漁獲量集計値の変動から、現在の資源の水準および動向を判断した。

2. 漁業の概要

本種は主に底びき網と刺し網で漁獲される。2011年以降は、全体の漁獲量に占める小型底びき網漁業の漁獲量の割合が低下し、沖合底びき網漁業と刺し網漁業で74～84%を占めている（図1）。

漁獲量は茨城県では少なく、青森県による漁獲が多い（図2）。青森県から茨城県の漁獲量データがある2000年以降では、2000～2006年が1,200トン以上と多く、その後減少し、2014年が1,184トンと突出して多かったのを除き、2020年まで745～1,044トンで推移した。2012～2015年は東日本大震災（以下、「震災」という）の影響によって福島県の漁獲量が0となった。

青森県、岩手県、宮城県では、近年（2016～2020年）の漁獲量は2～6月に多く、7～11月に少ない傾向が認められる（図3）。

3. 生物学的特性

(1) 分布・回遊：北海道全沿岸、青森県～対馬の日本海沿岸、青森県～千葉県外房の太平洋沿岸、神奈川県三崎、愛知県朝鮮半島南岸・東岸、黄海、ピーター大帝湾、サハリン、千島列島南部（中坊 2013）。三陸沿岸での漁獲が多い（石戸 1972）。生息水深は50～450mで、200～350mで漁獲が多い（石戸 1993）。岩礁が点在する細砂～粗砂主体の底質の海域に主漁場が形成される（早乙女 2011）。産卵に伴い北海道太平洋沿岸から東北太平洋沿岸（金華山）まで回遊する（石戸 1962）。

(2) 年齢・成長：東北地方太平洋岸では、雌雄ともに2歳で体長16cm、3歳で20cm、4歳で23cmに達する。また、最高年齢は雄で18歳、雌で23歳まで確認されている

(谷瀬・後藤 2020)。

- (3) 成熟・産卵：東北地方太平洋岸の産卵期は3～4月で、雌は体長30cmで20～80%が成熟する。水域による性成熟サイズの差が大きい(石戸1972)。
- (4) 被捕食関係：多毛類、腔腸動物(イソギンチャク)、甲殻類(早乙女2011)。捕食者は確認されていない。

4. 資源状態

上述のように青森県から福島県の漁獲量が揃ったのは2000年からである。さらに震災の影響により、2011年以降の福島県の漁獲努力量が大幅に低下しており、同県の漁獲量は資源状態を反映していないと考えられる。そこで、青森県、岩手県、宮城県の2000～2020年の漁獲量を用いて水準と動向を判断した(図4)。水準の判断には3県の合計漁獲量の平均値を用い、漁獲量の平均値よりも30%以上多い場合を高位水準、30%以上少ない場合を低位水準とした(高中位境界=1069トン、中低位境界=576トン)。2020年の青森県、岩手県、宮城県の合計漁獲量は567トンで平均値の53%に相当することから、水準は低位と判断した。また、最近5年間(2016～2020年)の漁獲量は2020年が最も少なくなっていることから、動向は減少と判断した。

5. 資源回復などに関するコメント

資源回復のための取り組みは行われていない。生物特性や資源構造に不明な点が多く、さらなる情報収集が必要である。

引用文献

- 中坊徹次・土居内 龍 (2013) カレイ科. pp.1675-1683. In: 中坊徹次(編). 日本産魚類検索 全種の同定 第三版. 東海大学出版会, 秦野. xlix+2428 pp.
- 石戸芳男 (1972) 北海道太平洋および東北沖合のババガレイの未成漁期・成魚期における生活年周期別分布回遊について. 東北水研研究報告, **32**, 23-39.
- 石戸芳男 (1993) 東北海区におけるババガレイ卵の分布. 東北水研研究報告, **55**, 37-51.
- 石戸芳男 (1962) 東北海区におけるババガレイの回遊について. 東北水研研究報告, **21**, 71-78.
- 早乙女忠弘 (2011) 福島県沿岸におけるババガレイの漁場形成と底質の関係. 東北底魚研究, **31**, 24-30.
- 谷瀬香保・後藤友明 (2020) 東北太平洋沖ババガレイにおける年齢査定手法の確立. 東北底魚研究, **40**, 12-15.

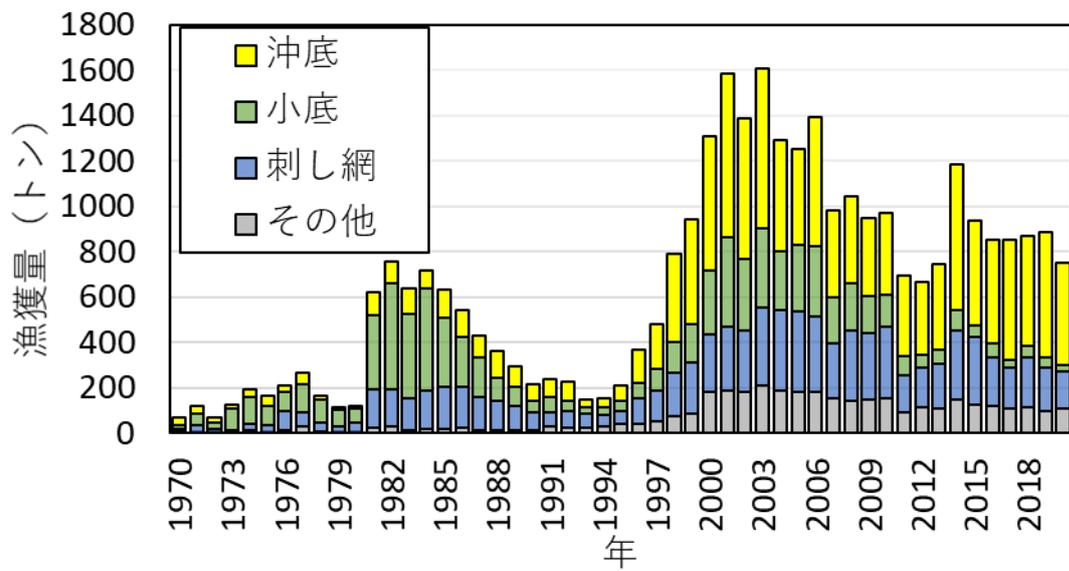


図1. ババガレイの漁業種類別漁獲量. 集計に用いた漁獲量は県によって異なる
 (青森県：1981～2020年、岩手県：1994～2020年、宮城県：2000～2020年、福島県：1970～2020年)

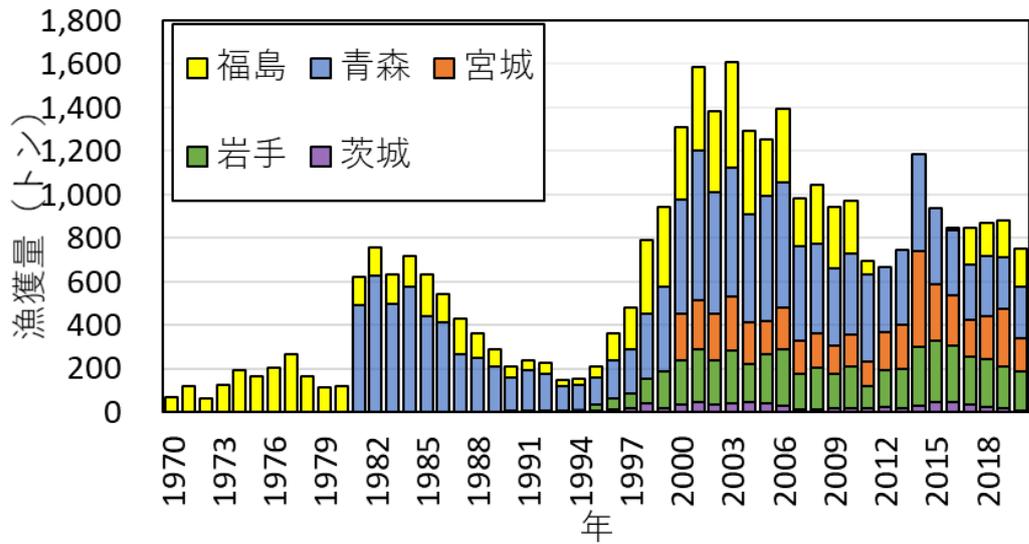


図2. ババガレイの県別漁獲量. 集計に用いた漁獲量は県によって異なる
 (青森県：1981～2020年、岩手県：1994～2020年、宮城県：2000～2020年、福島県：1970～2020年)

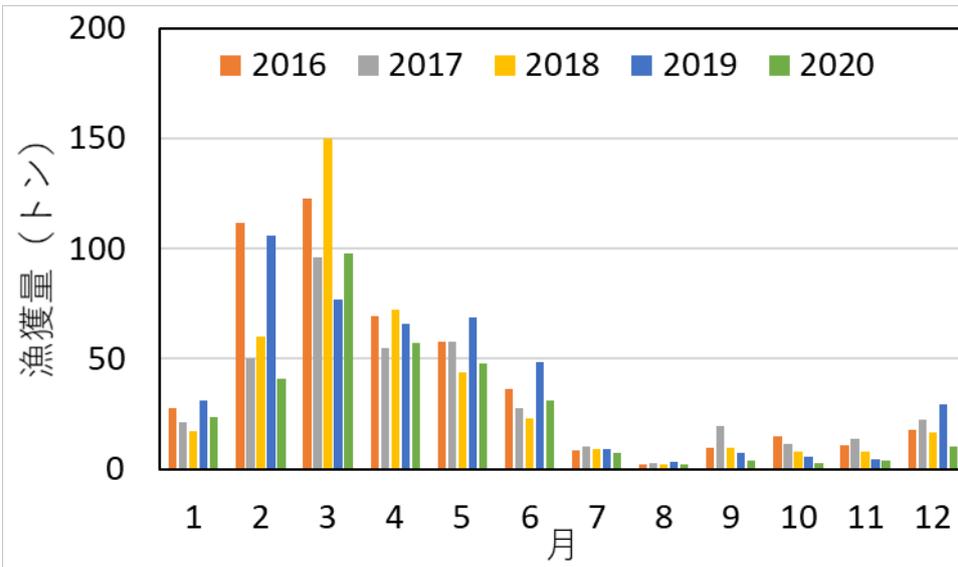


図3. 青森県、岩手県、宮城県におけるババガレイの月別漁獲量

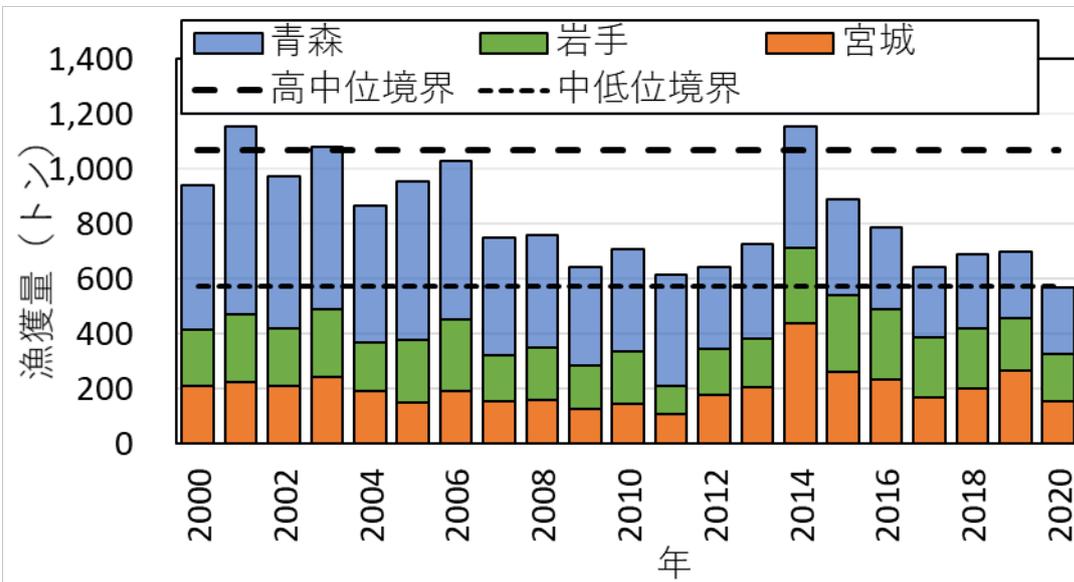


図4. 青森県、岩手県、宮城県におけるババガレイの漁獲量の推移

表 1. 1970～2020 年におけるババガレイの各県の漁獲量. 集計に用いた漁獲量は県によって異なる

(青森県：1981～2020 年、岩手県：1994～2020 年、宮城県：2000～2020 年、福島県：1970～2020 年)

	1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	493	628	497	577
福島県	69	121	67	126	192	166	207	265	166	112	119	129	127	139	139
合計	69	121	67	126	192	166	207	265	166	112	119	622	755	635	716

	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999
茨城県	-	-	-	-	-	9	7	8	8	6	8	14	21	42	21
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	28	51	66	113	166
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	441	413	267	252	208	154	184	170	110	114	125	173	203	298	389
福島県	190	128	164	110	84	49	45	49	28	31	49	127	192	338	365
合計	631	541	431	362	292	212	236	227	147	154	210	365	482	790	942

	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
茨城県	37	45	35	40	45	42	30	11	14	20	21	20	25	19	28
岩手県	202	246	206	245	180	227	260	168	190	156	191	103	167	178	275
宮城県	212	224	212	244	191	150	192	152	157	128	143	108	178	206	437
青森県	525	686	556	594	496	577	576	429	411	357	372	404	295	341	444
福島県	331	386	376	485	381	257	336	223	271	283	244	60	0	0	0
合計	1,307	1,587	1,386	1,608	1,292	1,253	1,395	983	1,044	944	971	695	666	745	1,184

	2015	2016	2017	2018	2019	2020
茨城県	48	49	35	24	18	9
岩手県	279	256	218	219	190	177
宮城県	262	233	170	200	265	152
青森県	349	297	254	272	241	239
福島県	0	16	172	155	169	175
合計	938	850	849	871	883	751